

新型コロナウイルス感染症から身を守るために
看護学部から学生への応援メッセージ NO1

看護学部の学生の皆さんへ

4月10日に、愛知県独自の新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言が発出されました。これにより、不要不急の外出、移動の自粛が一層強く求められることとなります。

すでに、1学年次生の皆さんは4月9日(木)より、2学年次生から4学年次生の皆さんは4月6日から、遠隔での授業を受けていただいております。慣れない授業形態での学修や外出制限のある生活には何かと不便や不安を感じておられることと思います。

看護学部では、新型コロナウイルス感染拡大という厳しい状況のもとで、学生の皆さんの安全と健康を確保し、制約のある中でも最大限の学修効果をあげられるよう、教職員一丸となって、皆さんのサポートをまいります。皆さんには、自宅のWeb環境や資料の閲覧環境(印刷等)を整備いただくようご協力をお願いします。

一日も早く、皆さんが再び元気にキャンパスに戻れるように祈りつつ、そのために学生の皆さんに心掛けてほしいこと、看護学部が皆さんのためにできることをお伝えします。

2020年4月13日

看護学部長

<健康を保つために、学生の皆さんに心がけてほしいこと>

① 生活に最低限必要な用件以外、不要不急の外出を避けてください。

規模の大小に関わらず、「人が集まる風通しの悪い空間」—たとえば多人数での会食、ライブハウス、カラオケ、スポーツジムなど—へは行かないでください。

② 自宅でも毎日体温を測定し、毎朝8時半までにAIDLE-Kの体調管理確認シートに記入してください。

軽い風邪症状でも外出をしないでください。

風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方
(解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。)
強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方



帰国者・接触者相談センターに電話
経過を含めて学生支援課へ電話

③ 健康を保つ基本は「バランスのとれた栄養」「十分な睡眠」「適度な運動」です。制限のある生活だからこそ、生活リズムを整え、自宅のできる健康づくりを工夫しましょう。

④ 「手洗い」「うがい」「換気」「マスクの着用」を心掛けてください。

全員が「自分も感染しているかもしれない」という前提で行動しましょう。

<看護学部のサポートについて>

- ① これから皆さんにお伝えしたい情報やメッセージを概ね 2 週間に 1 回, 看護学部のホームページ上に掲載していきます。
- ② 皆さんのアドバイザーから皆さんの健康状態・学修状況・生活状況についての把握を行った上で, 個別にご相談に乗らせていただきます。第 1 回目のアドバイザーからの連絡メールは 4 月 13 日の週になります。(アドバイザーからの連絡はおおむね 2 週間おきに行います。)
- ③ 皆さんの不安を解消するために, 項目別のメール相談窓口も設けました。いただいたメールには担当教職員ができるだけ早く回答いたします。どんな些細なことでも構いません。ご相談の際には, 学籍番号とお名前をお伝えください。

[講義・実習に関すること]

kyogaku@aichi-med-u.ac.jp

[学費・奨学金・健康・クラブに関すること]

sec5910@mail.aichi-med-u.ac.jp

[そのほかの相談に関すること]

sec5910@mail.aichi-med-u.ac.jp